

クロマツ伐採処理完了のお知らせ

本丸北東にあるクロマツ(下図)が枯れており、樹木医による調査の結果、松くい虫※の侵入による松枯れと診断されました。放置の場合、周辺に松枯れが拡散する恐れがあったため、クロマツを伐採しましたので、お知らせします。

※松くい虫被害発生メカニズム

「マツノザイセンチュウ」という体長1ミリメートルにも満たない線虫(通称：松くい虫)が松の樹体内に入ることによって発生。その線虫を松から松へ運ぶのが「マツノマダラカミキリ」というカミキリ虫です。

【現況写真】



【位置図】

